

プログラム名 (40字以内)	伝統工芸木炭生産技術保存会とともに出雲國でたたら製鉄		
団体名/所属	農学生命科学研究科附属演習林		
活動区分	農林水産業などに関わる地域体験活動	希望する選考方法	書類審査後に面接
募集人数	6人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	現地活動のみ		
参加者に求めるもの	意欲的に取り組む主体性と、申し込んだからには絶対にキャンセルしないという本気度(旅行したいなあという軽いノリはご遠慮ください)		
活動期間	2025/8/19(火)～8/24(日)	主な活動予定場所	島根県出雲市
プログラム実施の目的	日本には失われかけている伝統工芸がある。その一方で伝統工芸を守ろうという取り組みがある。守る取り組みに身を投じることから、伝統工芸を守る意義を知り、社会のありようを考える契機としてもらいたい。		
具体的な内容(800字程度)	玉鋼(たまはがね)、たたらと聞いてピンとくる人、来ない人様々と思います。もののけ姫を思い出すかも知れませんが、日本には様々な伝統工芸が残っていますが、日本刀のふるさととは伝統工芸に触れるのにとっても相応しい場所です。 これまで「駿河炭」という伝統工芸に欠かせない研ぎ炭に着目する体験活動プログラムをお届けして参りました。 それとは別にたたら製鉄を体験するプログラムをお届けできることになりました。 なぜ、出雲國で製鉄が盛んにおこなわれたか。 日本人が自然と向き合いながら、どの様に技術を育んできたのか。 その様なことを思い、考える機会としてください。 1日目朝 江与味製炭所(岡山県久米郡美咲町)集合 炭焼作業(早朝からのため前泊) 2日目～5日目 鳥上木炭銑工場(島根県奥出雲町) たたら作業		
【総額】参加するための費用	110,000円		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	宿泊費50,000円		
【内訳】参加するための費用(交通費)	岡山までの往復30,000円、出雲までの交通費(レンタカー代)15,000円		
【内訳】参加するための費用(その他)	飲食費15,000円		
奨励金額(予定)	25,000円		
備考	特になし		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト			
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)			
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加する		